

【報道関係各位】

## 年末年始の過ごし方に関する調査

- 2013年のお正月は「家で過ごす」人が94%。「家族と一緒に」9割弱
- 年末年始にかかる予算は、平均5.6万円
- 年賀状を送る予定がある人77%
- 雑煮の餅のタイプは「四角い焼きもち」が40%、味付けは「しょうゆ」が58%で最多  
具材は、「だいこん(59%)」、「にんじん(58%)」、「鶏肉(51%)」が上位3

2012年12月19日  
株式会社マクロミル

インターネット調査会社の株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表：杉本哲哉）は、全国の20～69歳の男女を対象に、「年末年始の過ごし方に関する調査」を実施いたしました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間2012年12月5日（水）～12月7日（金）。有効回答数は2000名から得られました。

### 【調査結果概要】

#### 【1】2013年のお正月は「家で過ごす」人が94%。「家族と一緒に」9割弱

全国の20才～69才の男女を対象に、年末年始をどこで過ごす予定か尋ねたところ、「自宅」が75%、「（親・義親の住んでいる）実家」が19%と「家」で過ごす人の合計は94%となり、年々微増しています。また、年明けの瞬間を誰と過ごすか尋ねたところ、「家族」が87%と大多数を占めています。

帰省先があるかを尋ねたところ、ある人は64%でした。帰省先がある人に、今年の年末年始に帰省する予定かを尋ねたところ、「帰省する予定」と回答した人は63%、「帰省する予定はない」は27%となりました。今年帰省する理由については、「両親や親族に会いたいから」が66%で最も多く、次いで「恒例の行事だから」が47%、「のんびりできるから」が34%となりました。

#### 【2】年末年始にかかる予算は、平均5.6万円

今年の年末年始にかかる予算（帰省の費用や旅行など年末年始の特別な出費）について尋ねたところ、「3万円未満」が30%で最多、次いで「5万円以上10万円未満」が28%、平均は5.6万円となりました。年代別では、高齢層になるほど高くなっています。昨年調査と比較すると、平均予算は4,000円低くなっています。

#### 【3】年賀状を送る予定がある人77%

年賀状を送る予定か尋ねたところ、「予定がある」と回答した人は77%となりました。2009年に実施した調査と比較すると、年賀状を送る「予定がある」と回答した人は1割くらい少なくなっています。

年賀状を送る予定がある人に、誰に送る予定か尋ねたところ、「友人」が93%で最も多く、次いで「家族・親戚」が77%となっています。

#### 【4】雑煮の餅のタイプは「四角い焼きもち」が40%、味付けは「しょうゆ」が58%で最多 具材は、「だいこん(59%)」、「にんじん(58%)」、「鶏肉(51%)」が上位3

例年お雑煮を食べる人に、ふるさとの「お雑煮」のタイプを尋ねました。餅のタイプは「四角い焼きもち」が40%、味付けは「しょうゆ」が58%で最多、また具材は、「だいこん(59%)」、「にんじん(58%)」、「鶏肉(51%)」が上位3となっています。

▼ 詳細レポート：[http://www.macromill.com/r\\_data/20121219newyear/index.html](http://www.macromill.com/r_data/20121219newyear/index.html)

「年末年始の過ごし方に関する調査」

【調査結果詳細】

■調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ								
調査地域:	全国								
調査対象:	20～69 才の男女（マクロミルモニタ会員）								
有効回答数:	合計 2000s	20代	30代	40代	50代	60代	小計		
		男性	169s	220s	203s	195s	211s	998s	
		女性	162s	215s	202s	198s	225s	1002s	
		北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄
		90s	139s	691s	362s	327s	113s	59s	219s
※性・年代・地方別に平成 22 年国勢調査の構成比に合わせる形で回収した。									
調査日時:	2012 年 12 月 5 日（水）～12 月 7 日（金）								
調査機関:	株式会社マクロミル								

I. 「年末年始の過ごし方」について

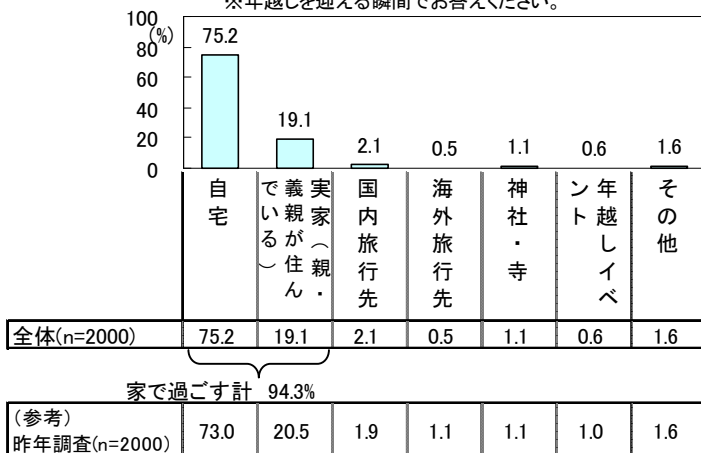
■ 2013 年のお正月は「家で過ごす」人が 94%。「家族と一緒に」9 割弱

全国の 20 才～69 才の男女を対象に、年末年始をどこで過ごす予定か尋ねたところ、「自宅」が 75%、「（親・義親の住んでいる）実家」が 19%と「家」で過ごす人の合計は 94%となり、年々微増しています。【図 1】

また、年明けの瞬間を誰と過ごすか尋ねたところ、「家族」が 87%と大多数を占めています。【図 2】

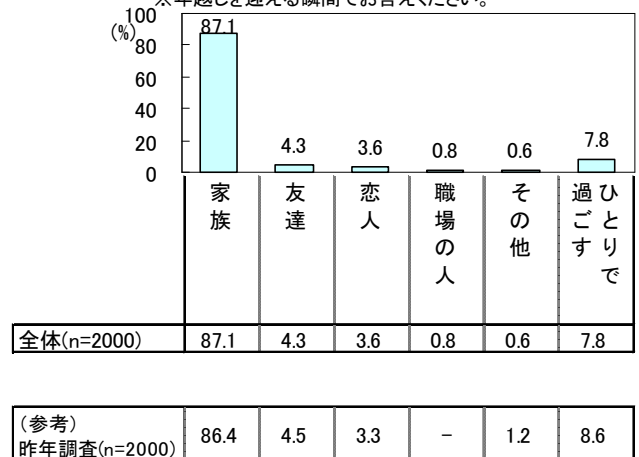
【図1】今年の年末年始を過ごす場所

Q.あなたは、今年の年末年始をどこで過ごしますか。（ひとつだけ）  
※年越しを迎える瞬間でお答えください。



【図2】今年の年末年始を過ごす人

Q.あなたは、今年の年末年始をだれと過ごしますか。（複数回答）  
※年越しを迎える瞬間でお答えください。



※「-」は昨年の調査項目にはなかったことを示す。

## Ⅱ. 「帰省」について

### ■ 帰省先がある人の6割強が“年末に帰省する”

親、配偶者の親などが住んでいる帰省先があるかどうか尋ねたところ、64%の1,280人が「(帰省先がある)」と回答しました。

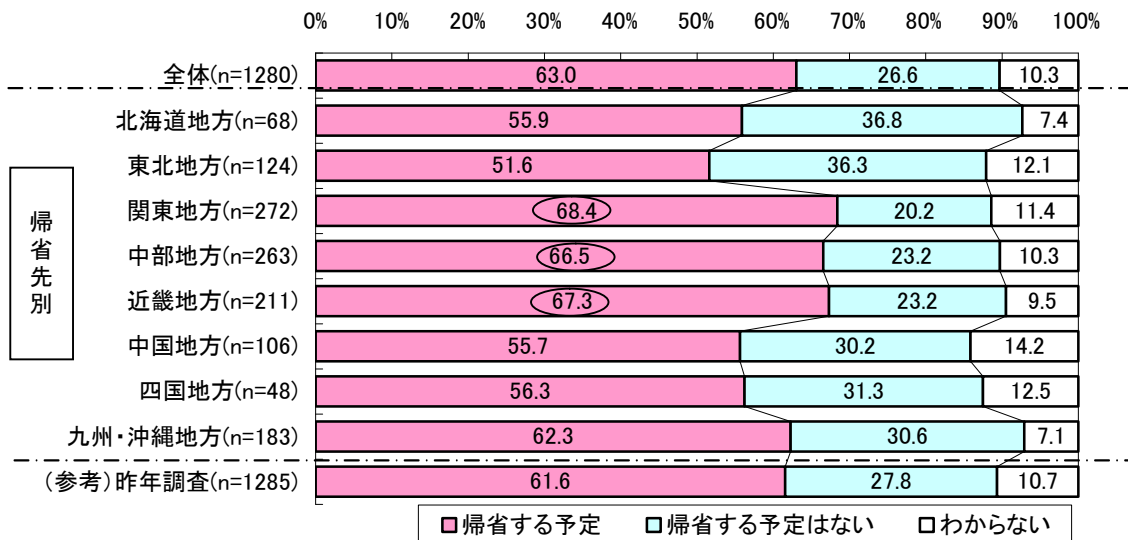
帰省先がある人に、今年の年末年始(2012年12月～2013年1月)に帰省する予定があるかどうか尋ねたところ、「帰省する予定」と回答した人は63%、「帰省する予定はない」は27%、「わからない」は10%となりました。

帰省先別にみると、関東地方、中部地方、近畿地方など大都市圏が帰省先の人で「帰省する予定」と回答した割合が67～68%と他地区に比べ高くなっています。【図3】

【図3】今年の年末年始の帰省予定

(ベース: 帰省先がある人/n=1,280)

Q.あなたは、今年の年末年始(2012年12月～2013年1月)に帰省する予定ですか。



※帰省先別の集計は、帰省先が海外の人を除きます。

※四捨五入の関係で、ポイントの数値が一致しないことがあります。

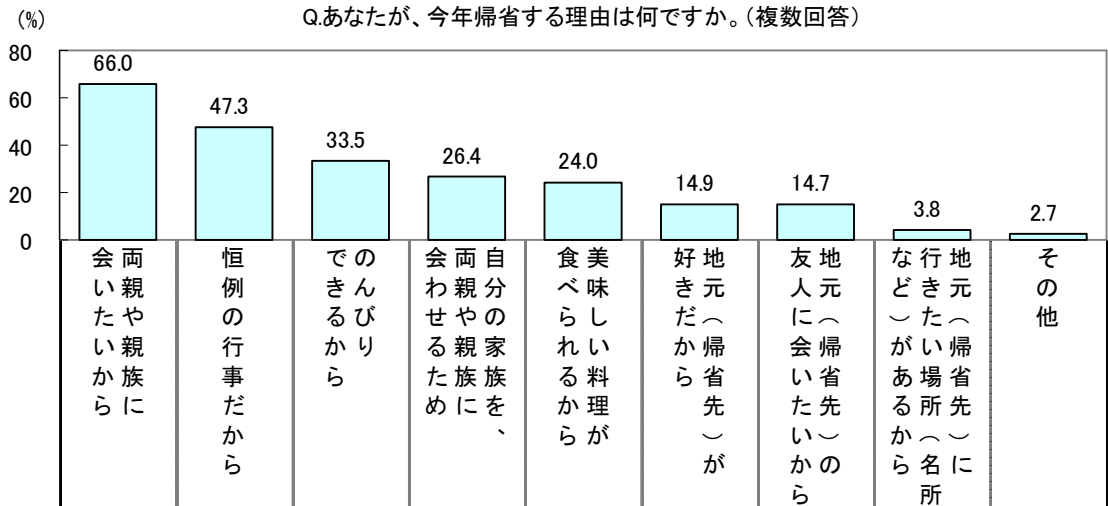
■ 今年帰省する理由は、「両親や親族に会いたいから」が66%で最多

今年帰省する人に、今年帰省する理由について尋ねたところ、「両親や親族に会いたいから」が66%で最も多く、次いで「恒例の行事だから」が47%、「のんびりできるから」が34%となりました。

年代別にみると、若年層ほど「のんびりできるから」「地元（帰省先）が好きだから」が多くなっています。また、30代では「自分の家族を両親や親族に合わせるため」が他年代に比べ高くなっています。

帰省先別にみると、北海道地方・東北地方では「美味しい料理が食べられるから」が36~37%と他地区に比べ高くなっています。【図4】

【図4】今年、帰省する理由  
(ベース:今年帰省する人/n=807)  
Q.あなたが、今年帰省する理由は何ですか。(複数回答)



	全体(n=807)	両親や親族に会いたいから	恒例の行事だから	のんびりできるから	自分の家族を合わせるため	美味しい料理が食べられるから	地元(帰省先)が好きだから	友人や親族に会いたいから	地元(帰省先)の名所などがあるから	その他
年代別										
20代(n=173)	69.4	41.6	54.3	18.5	31.2	31.2	27.2	4.6	2.9	
30代(n=241)	64.3	45.6	39.4	39.0	26.6	13.7	13.7	3.7	3.7	
40代(n=193)	63.2	54.9	25.9	28.5	23.3	11.9	10.9	3.1	1.0	
50代(n=130)	63.1	48.5	16.9	20.8	13.1	5.4	6.9	3.8	2.3	
60代(n=70)	77.1	44.3	12.9	7.1	20.0	4.3	12.9	4.3	4.3	
帰省先別										
北海道地方(n=38)	63.2	44.7	34.2	28.9	36.8	15.8	15.8	0.0	2.6	
東北地方(n=64)	70.3	51.6	45.3	29.7	35.9	20.3	15.6	9.4	4.7	
関東地方(n=186)	67.7	46.2	31.2	25.8	22.0	9.7	6.5	3.8	1.1	
中部地方(n=175)	60.0	48.0	32.0	29.1	26.3	15.4	16.6	4.0	3.4	
近畿地方(n=142)	63.4	48.6	37.3	29.6	21.1	15.5	14.1	2.8	3.5	
中国地方(n=59)	69.5	47.5	27.1	25.4	13.6	13.6	18.6	1.7	1.7	
四国地方(n=27)	74.1	44.4	40.7	14.8	22.2	29.6	25.9	3.7	0.0	
九州・沖縄地方(n=114)	71.1	46.5	28.9	20.2	22.8	15.8	21.1	4.4	3.5	

※帰省先別の集計は、帰省先が海外の人を除きます。

### Ⅲ. 「年末年始の行事」について

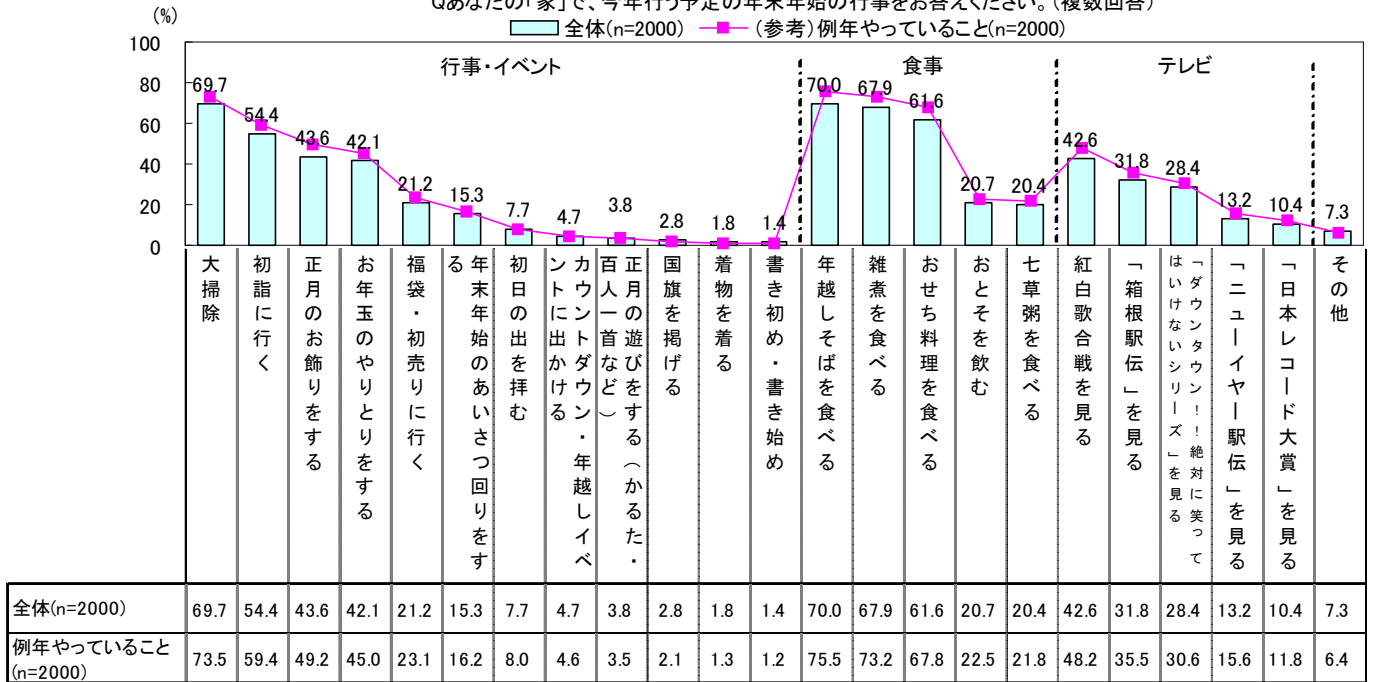
#### ■ 今年の年末年始の行事、「年越しそば・雑煮を食べる」「大掃除をする」7割 「おせち料理を食べる」62%、「初詣に行く」54%

年末年始に予定している“行事”について尋ねると、「大掃除（70%）」「年越しそばを食べる（70%）」「雑煮を食べる（68%）」が約7割、次いで「おせち料理を食べる」が62%、「初詣に行く」が54%でした。【図5】

【図5】今年の年末年始の過ごし方

Qあなたの「家」で、今年行う予定の年末年始の行事をお答えください。（複数回答）

■ 全体(n=2000) ■ (参考)例年やっていること(n=2000)

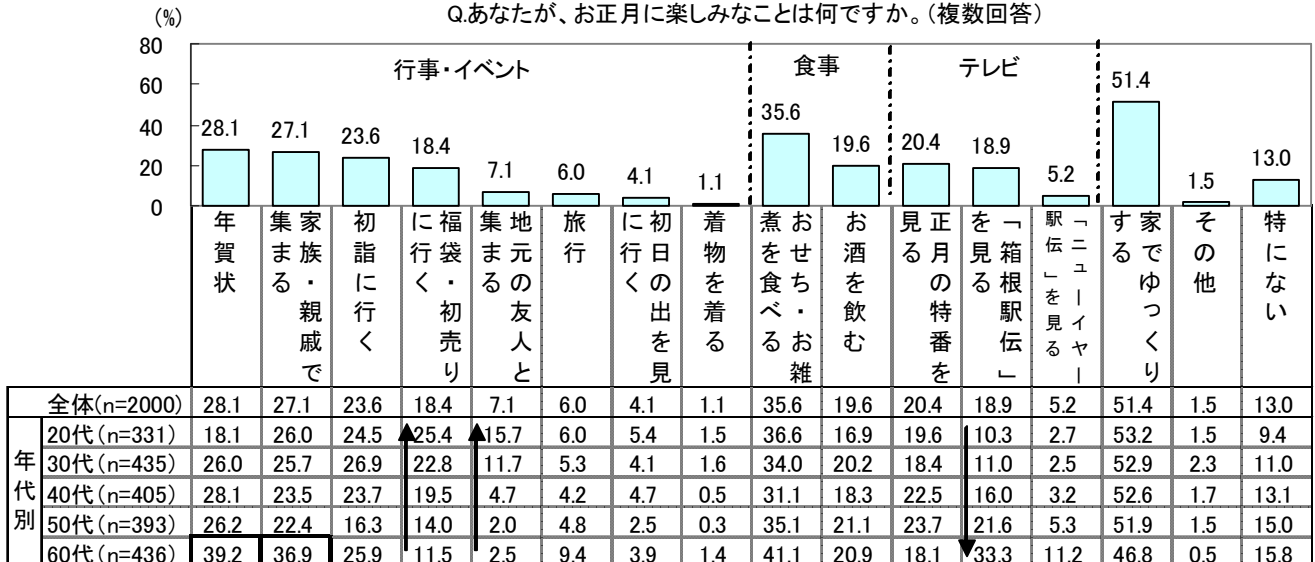


#### ■ お正月に楽しみなこと、「家でゆっくり」51%、「おせち・お雑煮」が36%、 若年層は「福袋・初売り」「地元の友人と集まる」、高齢層は「箱根駅伝」

お正月に楽しみなことについて尋ねたところ、「家でゆっくり」が51%で最も高く、次いで「おせち・お雑煮を食べる」が36%となっています。年代別にみると、「福袋・初売りに行く」「地元の友人と集まる」は若年層ほど高く、一方「箱根駅伝を見る」は高齢層ほど高くなっています。また60代では「年賀状」「家族・親戚で集まる」ことを楽しみにしている人が他年代に比べ多いようです。【図6】

【図6】お正月に楽しみなこと

Qあなたが、お正月に楽しみなことは何ですか。（複数回答）



#### IV. 「年末年始の出費」について

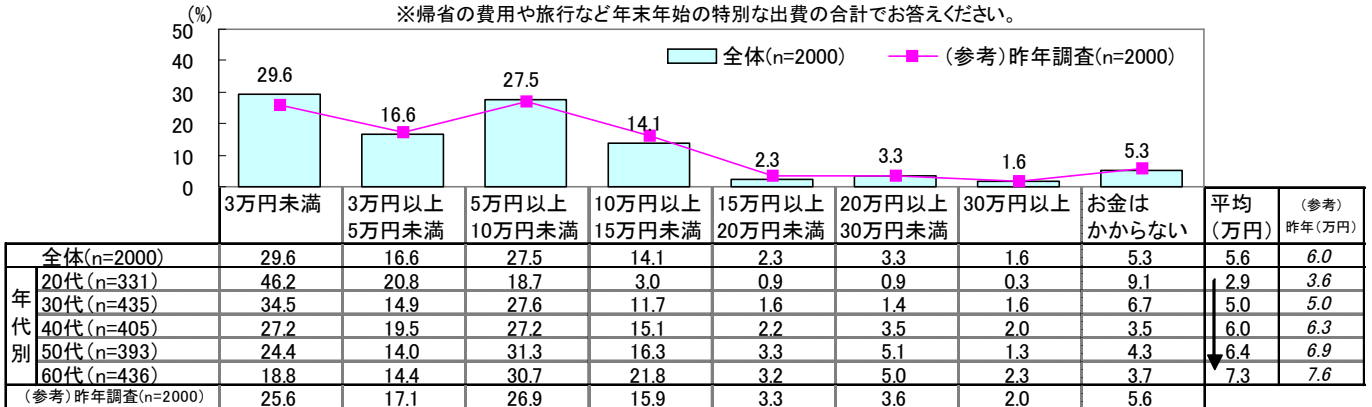
##### ■ 今年の年末年始にかける予算は、平均 5.6 万円

今年の年末年始にかける予算（帰省の費用や旅行など年末年始の特別な出費）について尋ねたところ、「3万円未満」が30%で最多、次いで「5万円以上10万円未満」が28%、平均は5.6万円となりました。年代別では、高齢層になるほど高くなっています。

昨年調査と比較すると、平均予算は4,000円低くなっています。【図7】

【図7】年末年始にかける予算

Q. あなたの今年の年末年始にかける予算はいくらくらいですか。  
※帰省の費用や旅行など年末年始の特別な出費の合計でお答えください。



※昨年調査では「無回答」が0.3%となっていました。

##### ■ 今年の年末年始にかける出費を昨年に比べ、「増やす予定」9%、「減らす予定」7%

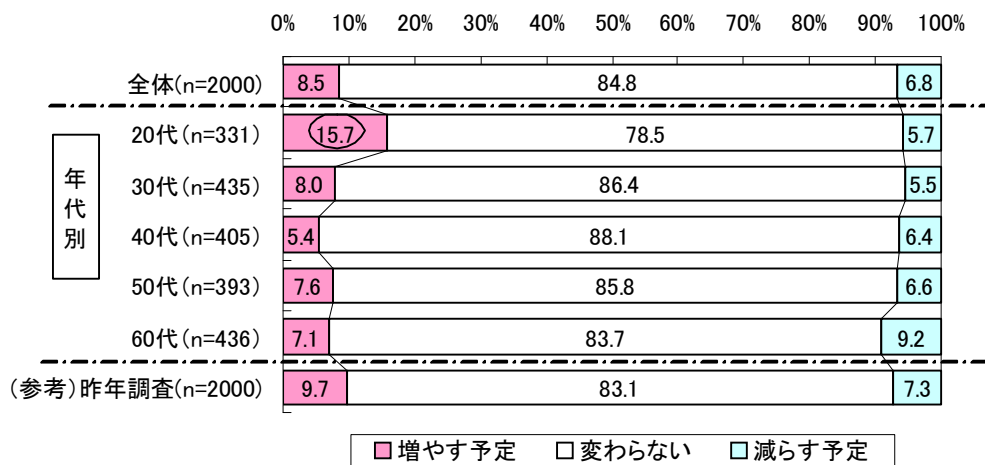
今年の年末年始にかける出費を昨年に比べ、増やす予定か減らす予定か尋ねたところ、「増やす予定」は9%、「減らす予定」は7%、「変わらない」は85%となりました。

年代別にみると、20代で「増やす予定」と回答した人は16%と他年代に比べ多くなっています。【図8】

年末年始の出費を増やす理由を尋ねたところ、「旅行に行く」「家族が増えた」など理由は様々。また減らす理由は「給料が減った」「家計が厳しい」「節約したい」といった理由が多く見受けられました。

【図8】年末年始の出費増減の予定

Q. あなたは今年の年末年始にかける出費を、  
昨年に比べ増やす予定ですか、減らす予定ですか。



※四捨五入の関係で、ポイントの数値が一致しないことがあります。

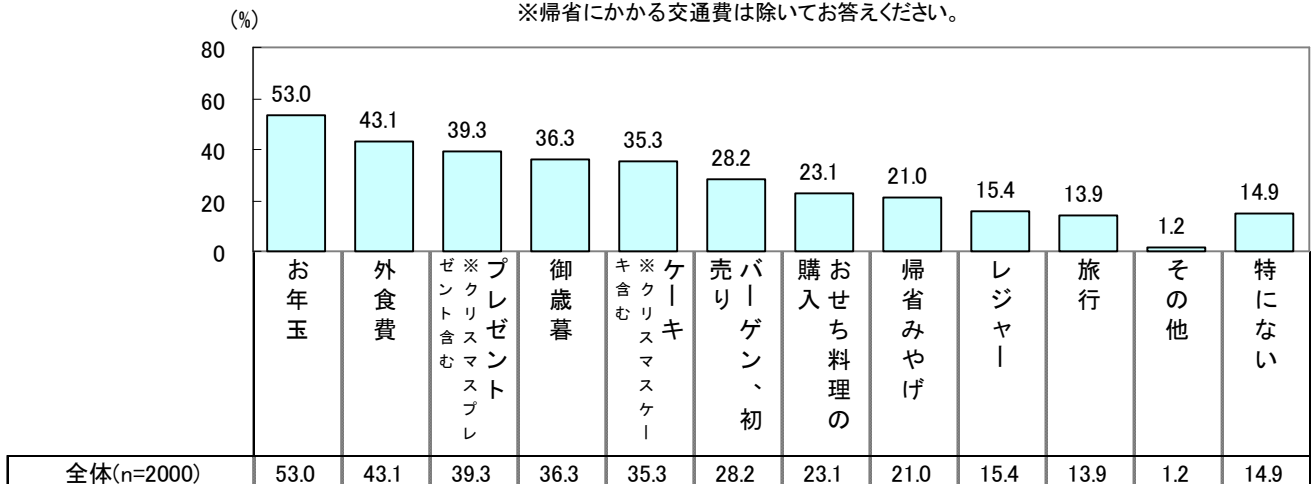
■ 年末年始の出費予定は、「お年玉」が53%で最多、次いで「外食費」43%、「プレゼント」39%

今年の年末年始の出費予定について尋ねたところ、「お年玉」が53%で最も多く、次いで「外食費」43%、「プレゼント」39%となっています。【図9-1】

具体的に誰に対する（誰との）出費なのか尋ねたところ、お年玉・プレゼントは「子ども、孫へ」、お歳暮は「両親へ」、レジャー・旅行は「家族や親戚と」が各々最も多くなっています。【図9-2】

【図9-1】今年の年末年始の出費予定

Q.あなたは、今年の年末年始で、何か出費の予定はありますか。（複数回答）  
※帰省にかかる交通費は除いてお答えください。



【図9-2】誰に対する（誰との）出費か(n=2000)(複数回答)

お年玉	(%)	プレゼント	(%)	御歳暮	(%)	レジャー	(%)	旅行	(%)
子ども、孫へ	32.7	子ども、孫へ	25.3	両親へ	16.6	家族や親族と	10.2	家族や親族と	9.5
その他の人へ	28.7	配偶者へ	10.3	その他の人へ	13.2	友人知人と	5.1	友人知人と	3.1
両親、祖父母へ	7.4	両親、祖父母へ	7.3	友人知人へ	12.6	一人で	1.9	一人で	1.3
		友人知人へ	4.3	仕事関連の人へ	8.1	その他の人と	0.9	その他の人と	0.8
		その他の人へ	4.3						
		恋人へ	4.0						

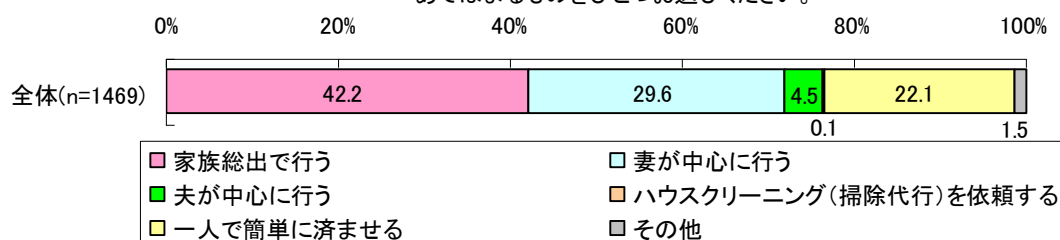
V. 「大掃除」について

■ 大掃除を「家族総出で行う」は42%、「妻が中心に行う」は30%

例年年末年始に大掃除をする人（P5 図5 参照）に、大掃除をどのように行うか尋ねたところ、「家族総出で行う」が42%で最も多く、次いで「妻が中心に行う」が30%となっています。【図10】

【図10】大掃除の方法<ベース:例年、年末年始に大掃除をする人>

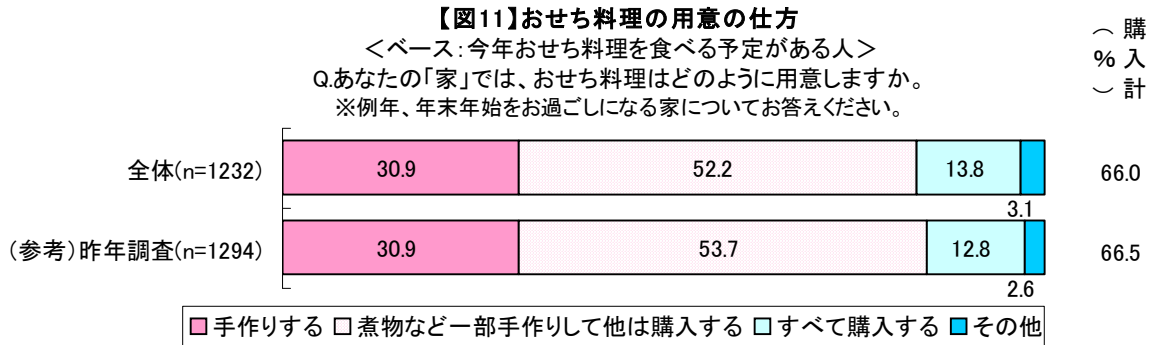
Q.あなたのご家庭では、大掃除をどのように行いますか。  
あてはまるものをひとつお選びください。



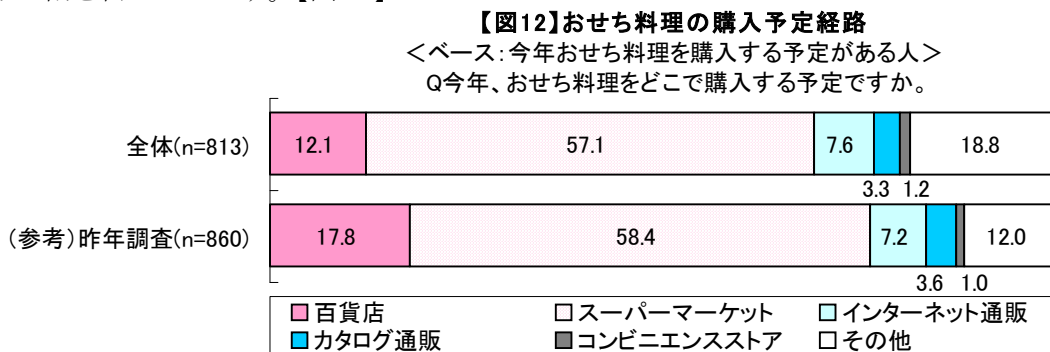
VI. 「おせち料理」について

■ 今年のおせち料理を「購入する」人は66%、主な購入先は「スーパーマーケット」

今年、おせち料理を食べる予定の人（P5 図5 参照）に、どのように用意するか尋ねたところ、「煮物など一部手作りして他は購入する」が52%、「すべて購入する」は14%となっており、おせち料理を購入すると回答した人は66%となっています。【図11】



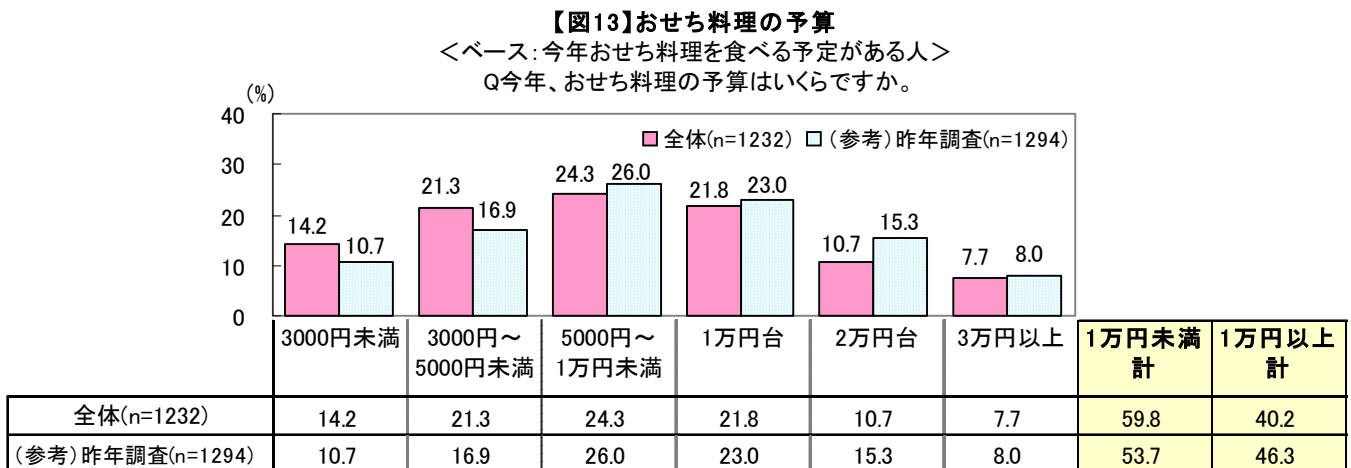
おせち料理を購入する予定がある人に、どこで購入する予定か尋ねたところ、「スーパーマーケット」が57%と、約6割を占めています。【図12】



※四捨五入の関係で、ポイントの数値が一致しないことがあります。

■ 今年のおせち料理の予算は「10,000円未満」が60%、購入予算は減少傾向

今年、おせち料理を食べる予定がある人（P5 図5 参照）に、その予算について尋ねたところ、「5,000～10,000円未満」が24%で最も多く、次いで「10,000円台」が22%、「3,000～5,000円未満」が21%となっています。昨年調査と比較すると、「1万円未満」と回答した人が6ポイント上昇しており、購入予算が下降していることが窺えます。【図13】





Ⅶ. 「年賀状」について

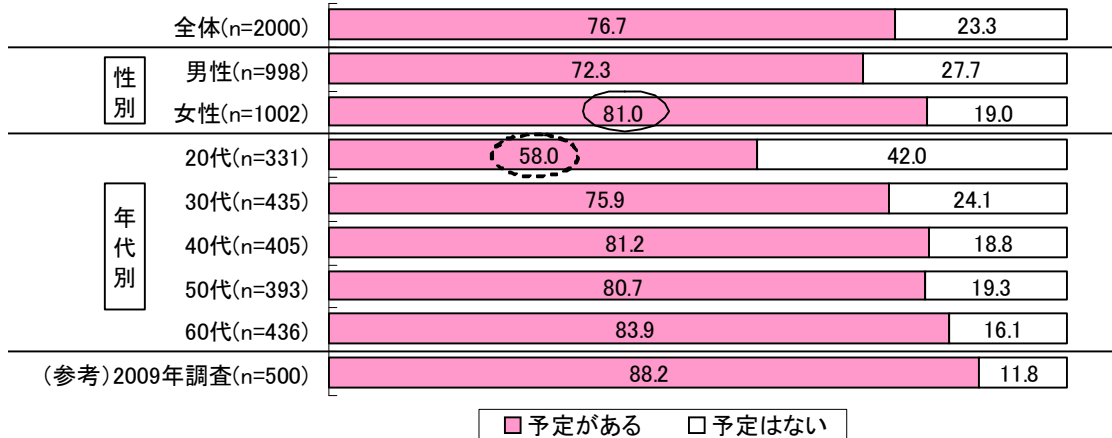
■ 年賀状を送る予定がある人は77%

年賀状を送る予定があるか尋ねたところ、「予定がある」と回答した人は77%となりました。2009年に実施した調査と比較すると、年賀状を送る「予定がある」と回答した人は1割くらい少なくなっています。男女別にみると、女性で「予定がある」と回答した人は81%と男性に比べ9ポイント高くなっています。年代別にみると、20代で「予定がある」と回答した人は58%と他年代に比べかなり低くなっています。

【図14】

【図14】今年、年賀状を送る予定があるか

Q.あなたは、今年、年賀状を送る予定がありますか。  
※本調査内の「年賀状」は、郵送・パソコン・携帯メール・FAXなど經由するメディアに関係なく、すべての年始の挨拶の手紙・メールとしてお考えください。



※2009年調査(2009年11月実施)の対象は15-69才(今回は20-69才)となっています。

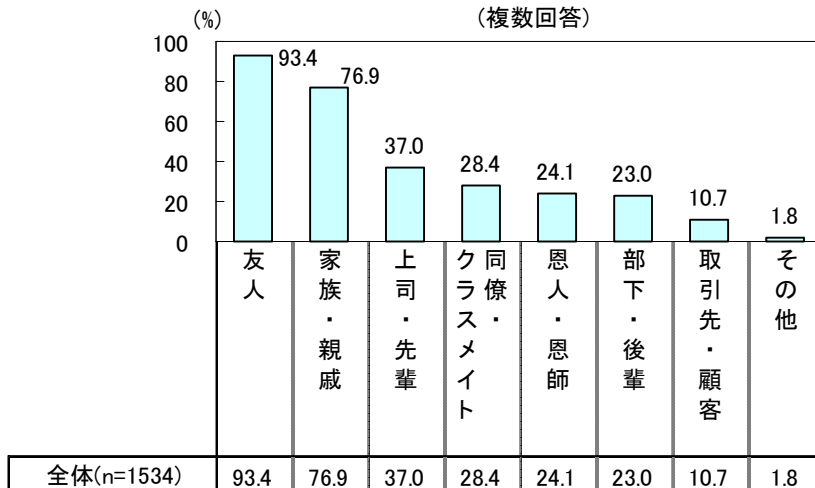
■ 年賀状を送る予定の相手は「友人」93%、「家族・親戚」77%  
年賀状を送る予定の形態は「年賀はがき」95%、「携帯メール」33%

年賀状を送る予定がある人に、誰に送る予定か尋ねたところ、「友人」が93%で最も多く、次いで「家族・親戚」が77%となっています。【図15】

また、どのような形態で年賀状を送る予定か尋ねたところ、「年賀はがき」が95%、「携帯メール」が33%となっています。平均は「年賀はがき」が56.7枚、「携帯メール」が11.7通、「パソコンメール」が10.1通となっています。【図16】

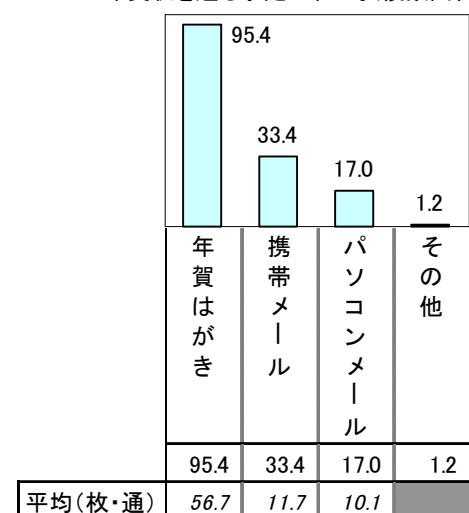
【図15】今年の年賀状の送付相手

<ベース:年賀状を送る予定がある人>  
Q.あなたは、今年は誰に年賀状を送る予定ですか。(複数回答)



【図16】今年の年賀状の送付形態

<ベース:年賀状を送る予定がある人>  
Q.あなたは今年、どのような形態で年賀状を送る予定ですか。(複数回答)



VIII. 「お雑煮」について

■ 餅のタイプは「四角い焼きもち」が40%、味付けは「しょうゆ」が58%で最多  
具材は、「だいこん (59%)」、「にんじん (58%)」、「鶏肉 (51%)」が上位3

例年お雑煮を食べる人 (P5 図5 参照) に、年末年始を過ごす予定の家での「お雑煮」はどのようなタイプなのか尋ねました。餅のタイプは「四角い焼きもち」が40%、味付けは「しょうゆ」が58%で最も多くなっています。また具材は、「だいこん (59%)」、「にんじん (58%)」、「鶏肉 (51%)」が上位3となっています。

ふるさと別にお雑煮に入れる餅のタイプをみると、関東地方以北は「四角い焼きもち」、中部地方は「四角い煮もち」、近畿地方以西は「丸い煮もち」が最も多くなっています。味付けは、近畿地方で「白みそ」が、それ以外の地方は「しょうゆ」が最も多くなっています。また具材は、北海道・関東地方で「鶏肉」、東北地方では「にんじん」、中部・近畿・四国地方で「だいこん」、中国・九州・沖縄地方では「かまぼこ」が最も多くなっています。【図17】

【図17】お雑煮の食べ方<ベース:例年雑煮を食べる人>

Q.あなたの(例年、年末年始を過ごす)家の「お雑煮」は、どのようなタイプですか。餅、味付け、具についてそれぞれお答えください。

	全体(n=1463)		ふるさと別 (%)												
			北海道地方(n=76)		東北地方(n=113)		関東地方(n=367)		中部地方(n=294)						
主な餅のタイプ (単数回答)	1	四角い焼きもち	40.1	1	四角い焼きもち	63.2	1	四角い焼きもち	73.5	1	四角い焼きもち	73.6	1	四角い煮もち	50.3
	2	丸い煮もち	24.4	2	四角い煮もち	27.6	2	四角い煮もち	14.2	2	四角い煮もち	19.3	2	四角い焼きもち	34.0
	3	四角い煮もち	21.3	3	丸い煮もち	5.3	3	丸い煮もち	9.7	3	丸い煮もち	3.8	3	丸い煮もち	9.5
	4	丸い焼きもち	12.2	4	丸い焼きもち	3.9	4	丸い焼きもち/あん餅	0.9	4	丸い焼きもち	2.7	4	丸い焼きもち	4.4
主な味付け (単数回答)	1	しょうゆ	58.0	1	しょうゆ	85.5	1	しょうゆ	92.0	1	しょうゆ	73.3	1	しょうゆ	66.0
	2	澄まし汁	22.6	2	澄まし汁	10.5	2	白みそ	4.4	2	澄まし汁	19.3	2	澄まし汁	22.4
	3	白みそ	16.1	3	白みそ	2.6	3	澄まし汁	2.7	3	白みそ	5.7	3	白みそ	6.8
主な具材 (複数回答)	1	だいこん	59.0	1	鶏肉	85.5	1	にんじん	77.0	1	鶏肉	75.2	1	だいこん	40.8
	2	にんじん	57.6	2	三つ葉	67.1	2	鶏肉	75.2	2	だいこん	66.5	2	かまぼこ	38.4
	3	鶏肉	50.9	3	にんじん	61.8	3	だいこん	63.7	3	にんじん	61.3	3	にんじん	38.1
	4	かまぼこ	40.3	4	だいこん	60.5	4	ごぼう	62.8	4	三つ葉	43.3	4	鶏肉	34.0
	5	三つ葉	30.1	5	ごぼう	48.7	5	三つ葉	52.2	5	かまぼこ	33.5	5	小松菜	33.0
	6	里芋	26.5	6	かまぼこ	43.4	6	かまぼこ	36.3	6	里芋	32.2	6	白菜	28.9
	7	ごぼう	23.1	7	長ネギ	42.1	7	長ネギ	35.4	7	小松菜	29.4	7	里芋	19.4
	8	きのこ類	21.7	8	なると	39.5	8	きのこ類	33.6	8	なると	27.0	8	長ネギ	18.4
	9	白菜	19.8	9	きのこ類	34.2	9	なると	23.9	9	長ネギ	24.0	9	きのこ類	17.3
	10	長ネギ	19.4	10	油揚げ	17.1	10	油揚げ	16.8	10	ほうれんそう	22.9	10	三つ葉	16.3

	ふるさと別 (%)											
	近畿地方(n=260)		中国地方(n=108)		四国地方(n=57)		九州・沖縄地方(n=187)					
主な餅のタイプ (単数回答)	1	丸い煮もち	45.0	1	丸い煮もち	67.6	1	丸い煮もち	36.8	1	丸い煮もち	47.6
	2	丸い焼きもち	28.5	2	丸い焼きもち	20.4	2	あん餅	28.1	2	丸い焼きもち	24.6
	3	四角い焼きもち	16.9	3	四角い焼きもち	5.6	3	丸い焼きもち	17.5	3	四角い焼きもち	15.0
	4	四角い煮もち	9.2	4	四角い煮もち		4	四角い煮もち	12.3	4	四角い煮もち	11.8
主な味付け (単数回答)	1	白みそ	53.5	1	しょうゆ	47.2	1	しょうゆ	36.8	1	しょうゆ	55.6
	2	澄まし汁	27.7	2	澄まし汁	34.3	2	白みそ	35.1	2	澄まし汁	33.7
	3	しょうゆ	15.4	3	白みそ	12.0	3	澄まし汁	17.5	3	白みそ	8.0
主な具材 (複数回答)	1	だいこん	74.6	1	かまぼこ	54.6	1	だいこん	77.2	1	かまぼこ	58.8
	2	にんじん	66.9	2	にんじん	51.9	2	にんじん	70.2	2	鶏肉	57.8
	3	里芋	39.2	3	だいこん	49.1	3	かまぼこ	35.1	3	にんじん	54.0
	4	かまぼこ	34.6	4	鶏肉	33.3	4	白菜	24.6	4	だいこん	48.1
	5	鶏肉	23.5	5	ほうれんそう	27.8	5	三つ葉		5	白菜	39.6
	6	三つ葉	22.3	6	白菜	19.4	6	鶏肉	22.8	6	きのこ類	35.8
	7	ごぼう	14.2	7	きのこ類		7	里芋	21.1	7	里芋	29.4
	8	白菜	13.1	8	三つ葉	17.6	8	ごぼう	17.5	8	かつお菜	26.2
	9	豆腐	12.7	9	里芋	15.7	9	豆腐		9	ごぼう	23.5
	10	水菜	11.2	10	水菜		10	ほうれんそう	15.8	10	エビ	18.2

※3項目とも上位を抜粋

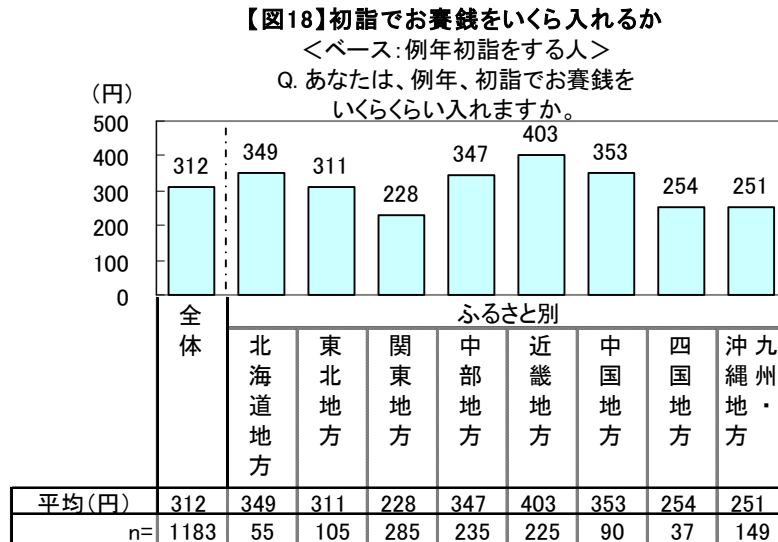
※ふるさと別:帰省先がある人は帰省先で、帰省先がない人は現在の居住地で集計しました  
※帰省先が海外の場合は、帰省先別の集計に記載しておりません

VII. 「初詣」「お年玉」について

■ お賽銭の平均は 312 円、近畿地方が最も多く 403 円

例年初詣をする人（P5 図 5 参照）に、お賽銭をいくらくらい入れるか尋ねたところ、平均で 312 円となりました。

帰省先別にみると、近畿地方が 403 円で最も多く、次いで中国地方が 353 円、北海道地方が 349 円、中部地方が 347 円となりました。【図 18】

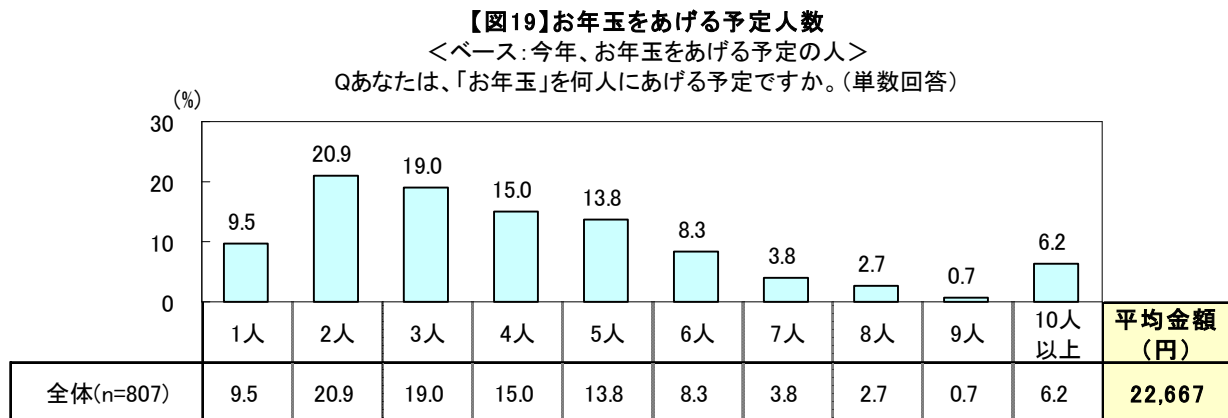


※ふるさと別: 帰省先がある人は帰省先で、帰省先がない人は現在の居住地で集計しました  
 ※異常値を除外して集計しています。  
 ※帰省先が海外の場合は、帰省先別の集計に記載しておりません。

■ お年玉をあげる予定人数は「2人」21%、「3人」19%、平均で 22,667 円

お年玉をあげる予定と回答した人に、何人にあげる予定か尋ねたところ、「2人」が 21%で最も多く、次いで「3人」19%、「4人」15%、「5人」14%となっています。

また、総額でいくらになるか尋ねたところ、平均で 22,667 円となりました。【図 19】



※平均値の算出にあたり、異常値を除外して集計しています。

**【株式会社マクロミル 会社概要】**

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集める市場調査会社です。

国内100万人を超えるマクロミルモニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」、自社会場を活用したグループ・インタビューや会場調査などさまざまなリサーチサービスを展開しています。

- 社名 ■株式会社マクロミル
- 本社 ■東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
- URL ■www.macromill.com
- 設立 ■2000年1月31日
- 資本金 ■16億4,830万円 ※2012年12月1日現在
- 上場取引所 ■東証一部（証券コード：3730）
- 代表者 ■代表取締役会長兼社長 杉本哲哉
- 従業員数 ■575名 ※2012年11月末現在
- 事業内容 ■インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）

————— 本件に関するお問い合わせ先 —————

株式会社マクロミル 広報室：度会（わたらい）  
 東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
 TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。  
 調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。

〈例〉「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると・・・」

